

利用者及び地域住民等からの意見・要望

受付日	申出者	内容	対応等
R3.5.20	市民	朝と夕方のバス時間が少なすぎて学生の子供達が困っています。保護者も仕事をしている為、時間をもっと増やして頂きたいです。	滑川市コミュニティバス「のる my car」は、複数の路線を限られた台数のバスで運行させていただいていることや、朝夕の時間帯は、あいの風とやま鉄道への乗り継ぎを考慮して時刻（ダイヤ）設定をしていることから、増便の運行や時刻（ダイヤ）の変更は難しい、と考えている。 現在の路線及び時刻（ダイヤ）での利用についての御理解をお願いしました。
R3.7	市民	市街地循環ルートにて、ショッピングセンターエールを利用している。バス停「中町会館前」から、「市民交流プラザ・エール前」まで行くには遠回りになっている。	現在のルートを変更することは難しい、とし、現行ルートでの継続利用をお願いしました。
R3.6.23	市民	小森ルートのバス停「東福寺野」から「小杉谷」間は距離が長い。このバス停間にある自宅前にバス停を新たに設置して欲しい。	バス停の新設は、住民の方の要望を町内会長が書面にまとめ、生活環境課に提出された後、要否等を判断する形が慣例になっており、その後に地域公共交通会議に諮ったうえで、最終決定となります。この会議において方策について検討することといたします。
R3.9.6	市民	博物館を利用し、大日室山ルートにて市街地へ帰ろうとすると、室山、大日及び千鳥を経由するので遠回りになる。何とかならないか。	現在のルートを変更することは難しいので、現行ルートでの継続利用をお願いしたい。
R3.10.12	市民	大日室山ルートのバス停「東福寺開」から「上開」間に自宅がある。自家用車が運転できなくなる将来を見据え、これらのバス停の間にバス停を新たに設置して欲しい。	バス停の新設は、住民の方の要望を町内会長が書面にまとめ、生活環境課に提出された後、要否等を判断する形が慣例になっており、その後に地域公共交通会議に諮ったうえで、最終決定となります。この会議において方策について検討することといたします。
R4.1.4	市民	北部循環ルートのバス停「カモメ荘口」を「とと屋」さんそばへ移動して欲しい。	運行当初からのバス停設置の経緯もあり、今回の提案内容だけでは、直ちに移設は難しい。不便の解消に向けた方策について検討いたします。